



事業所名：小規模多機能型施設はんたがわ

事業所自己評価・ミーティング様式
1. 初期支援 (はじめのかかわり)

実施日	令和 5 年 12 月 27 日 (18 : 00 ~ 19 : 00)
メンバー	11 名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2 人	8 人	1 人	人	11 人

前回の改善計画	自宅訪問やサービス担当者会議に担当職員が参加し、家族と関りを多く持てるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ 毎回では無いが、担当職員がサービス開始前のサービス担当者会議に参加し、家族との関係づくりに努めた。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	5	6			11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1	10			11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	3	7	1		11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	7	3		11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 利用開始前には新規利用者の基本情報を元に、スタッフミーティングにて情報共有を行い、利用者や家族からの聞き取りなどを、出来るだけサービスに反映させるように努力している。 ・ 自宅訪問やサービス担当者会議、家族会などに職員が参加する機会が増え、家族と関りを多く持てるようになった。 ・ 利用開始前に体験利用も受け入れている。 ・ 送迎時に家族より情報収集したり、変わったことは無いかこまめに話しかけている。 ・ 慣れていない時期の声掛け、席の配置等は意識するようにしている。 ・ 来所前に自宅訪問し、スタッフとの交流・関係を持ち時間をかけて、馴染みの関係を構築し、来所に繋げている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 家族・介護者との関係づくりの為の配慮、関わる時間が少ない。 ・ 家族とのわずかな送迎時に家族との対話になるが上手く聞き出せていない。 ・ 家族に会えない事がある。家族不在の為、関係づくりが難しい。 ・ スタッフ全員での情報共有、ケア方法の確認が不十分。 ・ スタッフ全体でのミーティングが月 1 回しかなく、各自で情報確認しかできていない。 ・ 本人・家族のニーズが全て受け入れる事が出来ない。 ・ 本人の状態と家族のニーズがかけはなれている。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
家族と良好な関係が構築できる様、職員間で話し合い実践できる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 12 月 27 日 (18 : 00 ~ 19 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 11 名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2 人	5 人	4 人	人

前回の改善計画	管理者と担当職員で、個別援助計画を作成する事が出来る。
前回の改善計画に対する取組み結果	業務や休みなどで、管理者が作成し、担当職員が確認を行う事になってしまった。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		6	5		11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	6	4		11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	7	3		11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	7	3		11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 短期目標や長期目標を把握し、利用者の状態に合わせ、スタッフ同士連携しながら、サービスを提供している。又、利用者に変化がみられる場合には、その都度、スタッフ同士で情報共有し、ミーティングを適宜行い、次の対応に生かすよう努力している。 ・ 本人との関り ・ 援助計画は把握出来ていて、本人との会話を多く持てる為、ニーズは取れていると思う。 ・ 意思表示できる利用者に関しては、声かけし積極的に活動に参加してもらっている。 ・ 担当の利用者を気にして見る様にしている。 ・ 本人のしたいことを引き出すように関わっている。 ・ 個々の利用者計画がスタッフで共有され、日々の流れ、時間などの対応に活かされている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 利用者とのコミュニケーション不足 ・ ～したい、ゴールまでの目標や計画書を把握していない為、～したいと傾聴しても実現されていない。 ・ 全員の目標を把握していない。 ・ 利用者の中には個別対応出来ていない方もある。 ・ おとなしい利用者は後回しになりがちで、時間が過ぎる事がある。 ・ 本人の目標は分かっている、それに向けた行動が出来ていない事がある。個々に対応の差が出てしまう ・ サービス開始時におけるケアプランの読み込みが不十分。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
個別援助計画を元に各利用者の 1 日のプログラムを作成する事が出来る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 12 月 27 日 (18 : 00 ~ 19 : 00)
3. 日常生活の支援	メンバー	11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	4 人	6 人	人	人

前回の改善計画	職員が月 1 回はカルテを見る機会を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	月末の記録用紙整理の際にカルテを開く機会を作ったが、カルテの内容まで見る事は出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?		4	7		11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	7			11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	8	1		11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	6			11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	5	1		11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用開始前にスタッフミーティングを行い職員全員が以前の生活状況や現在の生活状況を共有し、把握するようにしている。記録の記入もしている。 ・利用者の身体状況や ADL を細かく見る事で利用者のその日の状態に合わせて支援している。 ・利用者本人の日々の状態を出来るだけ観察を行い、スタッフ間で連携し、利用者が落ち着いて楽しく過ごせるように対応している。 ・利用者の変化や気付いた点は、各スタッフに口頭や申し送りノートに記入し、情報を共有している。 ・必要に応じてカルテを確認するようにしている。 ・状態に変化が見られた場合には、家族にも連絡対応できている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者の状態や環境の変化があった場合は申し送りノートやミーティングにて情報共有している為、必要時のみカルテに目を通してしまっている。 ・本人の以前の暮らし方を 10 個以上把握が出来ていない。 ・本人、家族とのコミュニケーション不足。 ・以前の暮らし方、家の状況など細かい事は把握できていない。 ・新しい利用者、変化がある利用者のモニタリング・ミーティングを早々としていない。 ・申し送りが不十分で全職員に本人の状態が行きわたらない事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
申し送りの記入法、どこまで記入するのかを職員間で検討し、意思統一出来る様にする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 12 月 27 日 (18 : 00 ~ 19 : 00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	11 名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	8 人	2 人	人	人

前回の改善計画	利用開始時のサービス担当者会議に担当職員が参加し、本人、家族の要望やサービス内容の確認、自宅での様子など情報収集を行える。
前回の改善計画に対する取組み結果	毎回では無いが、担当職員がサービス担当者会議に参加出来るよう、業務調整に努めた。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	8	2		11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	7	3		11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	5	5		11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		4	7		11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者の基本情報を元に CM や家族、利用者本人からの情報を出来るだけ、聞き取って理解するように努力している。又、連絡ノートや迎え時に家での様子を聞き取りしている。 ・地域活動の参加、当事業所開催の夏祭り、野菜販売などを通して地域貢献するようにしている。 ・基本情報を元に CM から直近の情報、家族からの情報を出来るだけ収集するようにしている。 ・施設で本人とかかわる事があるので、本人の人間関係や今の暮らしに必要な資源の把握は出来ている。 ・家族が施設に任せっきりにならないよう、協働をお願いしている。 ・地域資源について勉強会を開催し、繁多川地域における地域資源について話し合う事ができた。 ・包括繁多川と連携し、利用者や家族の支援、見守り、情報共有を行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人の家族とのコミュニケーション不足。 ・本人の家族、介護者、地域との関係がなかなか持てない。機会が無い。 ・生活スタイル、人間関係など理解が薄く、どのように地域資源に繋げていくのか分からない。 ・地域資源の必要性は管理者やケアマネまかせになっている。 ・家での過ごし方を把握していない利用者がいる。家族から聞き取り出来ないため情報不足。 ・家族間の関係性に立ち入ることが難しい。 ・サービス担当者会議に職員が継続し参加する事が出来なかった。	

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

利用者担当の役割を再確認し、担当利用者の生活歴、生活スタイルは把握し、他職員に聞かれたら返答できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 12 月 28 日 (18 : 00 ~ 19 : 00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	11 名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1 人	9 人	1 人	人	人

前回の改善計画	地域資源の活用について話し合い、利用可能なサービスや施設などを検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ 地域資源について勉強会を実施。又、包括支援センター繁多川からの情報を得ながら、認知症カフェや公民館行事に参加した。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	7	2		11
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	5			11
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7	4			11
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	6			11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 地域主催のイベントや地域包括支援センター主催の集まり等に積極的に参加している。又、近隣住民のボランティアも受け入れしている。 ・ 利用者や家族の希望を出来るだけ受け入れ、急な通い、訪問、宿泊などの依頼も対応している。 ・ 利用者の日々の状態に気を配り、変化があれば申し送りや適宜ミーティングを行い、スタッフ間で情報共有し、サービスに反映している。参加していない職員にも申し送りノートを通じ情報共有出来るようにしている。 ・ スタッフ間で連携して利用者の状態に合わせ、柔軟な支援を提供している。 ・ ミーティングの回数が増え、情報共有が出来ている。地域資源も活用出来ている。 ・ 利用者や家族の事で困った際には、包括支援センターに相談、助言をもらっている。又、SOS リングの登録など、家族へ情報提供を行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 地域資源を使つての支援が出来ていない。地域資源がよく解らない。 ・ 地域との関りが薄く、地域にどんな人がいるのか把握できていない。 ・ 本人が希望する活動に参加する事が出来ない事がある。 ・ 本人・家族の要望に全て応えてあげることが出来ない。本人・家族の要望が違う。 ・ リーダーや職員へ口頭で報告はあるが、申し送りの記載内容が不足したり、記載が無く、職員全体で、共有出来ない事がある。	

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

職員が包括支援センターに行く機会を作り、気軽に相談できる関係が構築できる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 12 月 28 日 (18 : 00～19 : 00)
6. 連携・協働	メンバー	11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2 人	8 人	1 人	人	11 人

前回の改善計画

職員がサービス担当者会議やカンファレンス、各種会議に参加する。

前回の改善計画に対する取組み結果

毎回では無いが、担当職員がサービス担当者会議に参加出来るよう、業務調整に努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	2	6	2	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		6	4	1	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	4	3	2	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	4	5	2		11

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- サービス担当者会議、包括支援センターとの会議、地域のイベントには参加出来ている。
- 近隣の高齢者は訪れるが、子供たちは来ない。
- 近隣住民が週 2～3 回食器洗いに来てくれる。
- 包括支援センターより依頼があり地域住民の見守りを行っている。
- 祭り開催時に地域住民が来所した。
- 地域包括支援センターの会議参加

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 本施設を近所にあまりアピールしていない為、地域住民の参加は少ない。アピール不足、看板が無い。
- サービス担当者会議に参加出来ていない。 → 業務で時間が合わない
- 業務上、時間が合わずに各種機関や地域団体などの活動参加が出来ていない
- 地域の自治会、保育園などの関係はまだ出来ていない。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

繁多川公民館での行事に多く参加出来る。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 12 月 28 日 (18 : 00～19 : 00)
7. 運営	メンバー	11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	3 人	6 人	2 人	人	11 人

前回の改善計画	管理者だけでなく、職員も自事業所や他事業所の運営推進会議に参加し、家族や関係機関の意見、要望を聞く機会を作り、情報を得る事が出来る。
前回の改善計画に対する取組み結果	・自事業所の運営推進会議には、管理者と他職員が参加出来た。他事業所の運営推進会議にも職員が参加し、家族や他事業所との関係づくりに努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？		8	3		11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	3	7	1		11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	9	1		11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？		8	3		11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・定例、適宜のミーティング、日々の申し送りなどで意見を言う事が出来ている。 ・利用者や家族、地域からの意見や苦情があった場合には日々の申し送り、スタッフミーティングにて対応、解決策を早急に話し合い、運営に反映するように努めている。 ・包括支援センターを介して地域の催し物に参加したり、当事業所の夏祭りを共催し、地域の方々と交流できる取り組みを行っている。 ・認知症カフェや家族会、運営推進会議に参加し家族や関係機関の話が聞けた。 ・以前に利用されていた家族と交流を兼ねた、家族会などが定期的に行われている。 ・職員が他事業所の運営推進会議に参加出来ており、良好な関係が築けている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域と協働した取り組みを行っていない。 ・他事業所の運営推進会議に全員が参加出来ていない。 ・公民館、自治会等との交流が出来ていない。 ・ミーティングで、発言する職員しか意見が出ない。	

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

近隣住民に運営推進会議参加の依頼をし、意見を聞く機会を作る。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 12 月 28 日 (18 : 00 ~ 19 : 00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	11 名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	2 人	6 人	2 人	11 人

前回の改善計画	
全職員がオンラインでの研修を経験する事が出来る。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・全員では無いが 1 / 3 の職員はオンライン研修を受けた。コロナ開けたこともあり、オンライン研修が減少した。	

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	9	2			11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	5	2		11
③	地域連絡会に参加していますか		5	5	1	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	4	2	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職場内の研修は定期的に行われ、スタッフも参加出来ている。職場外の研修も参加出来るように管理者からスタッフに積極的に研修参加の勧めを行っている。スタッフが受講したい研修があれば、業務調整してもらっている。 ・運営推進会議にはスタッフが交代しながら参加している。 ・インシデント、アクシデントがあった場合には、原因・対応・対策を即時話し合い事故防止に努めている。又、日々の申し送りやスタッフミーティングにて業務改善について話し合っている。 ・コロナ時にオンライン研修参加出来た。 ・全員ではないが、オンライン研修を経験できた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・全員がオンライン研修を経験出来ていない。 ・資格取得の研修に参加していない。 ・地域連絡会の参加。スタッフ 1 人参加が多いため、機会が少ない。 ・オンラインでの研修が少なくなり、パソコンを触る機会が減った。操作がわからない。 ・インシデントが少ない。必要性を周知出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
リスクマネジメントについて勉強会を行い、今年度より多くのヒヤリハット報告を行う事が出来る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 12 月 28 日 (18 : 00 ~ 19 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3 人	5 人	3 人	人

前回の改善計画	成年後見人制度の勉強会を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・成年後見人制度を利用する対象の利用者が不在で理解が薄い。今年度 3 月に勉強会実施予定している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	4			11
②	虐待は行われていない	6	5			11
③	プライバシーが守られている	4	7			11
④	必要な方に成年後見制度を活用している		2	4	5	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	7	2		11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束、虐待、プライバシー保護、個人情報の管理の取り組みは出来ている。 ・おたより、SNS に写真を載せる際には家族に確認している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・成年後見人制度の活用及び、必要とされている利用者はいない。 ・成年後見人制度自体あまりよく解らない。 ・目の付くところに連絡ノートや申し送りが置かれている。片付けるが、だしばなっしになる事が良くある。 ・他人が見える場所に書類が貼られている為、場所を変える必要がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
個人情報保護の勉強会を行い、理解を深め環境整備に努める。	